

校長室の窓辺より

都留市大野396 電話 0554(43)2336

校長 深澤 秀興

3月25日とその先を見据えて

子どもたちの服装も、冬の装いとなりました。朝晩めっきり寒くなりましたが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

学校では、昨日から年1度の個別懇談がスタートしました。来年度を見据えての予算立ても、峠を越えました。来週からは、いよいよ師走。3月25日の「平成30年度修了式」と新年度を見据え、見通しを持って学校経営に当たっていきたいと思います。

校長室には、4月のPTA総会の折に、私が保護者の皆様とお約束した、今年度本校が取り組む教育活動を記した一覧が掲示してあります。それらは、「やさしく かしこく たくましく」という学校教育目標の下、本年度取り組む活動です。平成30年度も8か月、3分の2が過ぎました。ですから、多くの活動が「済み」となりました。

そんな中、問わねばならないのは、附属小の子どもが、学校全体が、各学年相応に学校教育目標である「やさしく かしこく たくましい」子どもに近づいたかということにあります。

2学期の始業式で、私は全校児童に向け、「へこたれず、1学期にできなかったことができるように、そんな2学期にしてください」というお話をしました(第6号で紹介済み)。人(子ども)の成長は、自分自身を振り返ってみても決して右肩上がりの一直線ではありません。できるようになったことがあれば、新たな課題の芽も出てくる。先生の指示に対して、面と向かって「やだ」という子、校舎内で大声を上げる子も出てくる。

しかし、大事なことは、「8か月の取組の成果がこれか」ではなく、同じく第6号に「子どもはランドセルに何を入れて登校してくるのか」で記したように、それらの行為の背後に何があるのかをしっかりと読み取り、教育機関として長期的視点で一步一步取り組んでいくことではないかと考えています。保護者の皆様と地域の皆様には、引き続き御理解と御協力を、お願いいたします。

地域とともに歩む学校

●【ほうとう煮会 開催】

秋の恒例行事となっている「ほうとう煮会」を、11月9日(金)に開催しました。なぜ「恒例」と申し上げたかと言いますと、いつから始まったのかが分かる資料がなく、とにかくそのくらい続く本校を代表する行事だということです。ちなみに、運動会の障害物競走で使った小麦粉の利用を考えたのが始まりとする説もあります。

当日は、小雨模様の天気にもかかわらず、開地地域協働のまちづくり推進会の方々、地域の方々、保護者の方々に多数お集まりをいただき、麵打ちから、火の管理、味付け等々、多方面にお力添えをいただきました。

子どもたちもこの日に向けて、カボチャや里芋など具材の栽培に取り組んできました。また当日も、学年ごとに野菜を切ったり麵打ちを手伝ったり、火の番をしたりと、日頃経験できないことに積極的に取り組みました。



●【開地地域文化交流展 参加】

11月24日(土)・25(日)の両日、開地地域ふれあい集会所を会場に、「第6回開地地域文化交流展」が開催されました。

この展示会に、小学校はこれまで、習字や図画などの作品だけを出品していましたが、今回は、夏休みに郷土学習として「お茶壺道中」について調べた6年の杉本りのさんと高部花月さんが参加し、同研究を発表しました。続けて、国際クラブの6年竹中玲奈さん、4年の前田遥香さん、山内瑠奈さんの3人が、クラブ活動で習っているお手前を、来場者に振る舞いました。一服振る舞う前のインフォメーションも素晴らしく、多くの方々からお褒めの言葉を沢山いただきました。



コミュニティースクールなど、地域とともに歩む学校が標榜される今、地域の教育力を学校に取り入れるだけでなく、学校も積極的に地域に発信し、2Wayで地域の子どもの教育に当たることが重要であると、改めて認識をしました。

【裏も御覧ください】

11月点描 (てんぴょう)

12月の主な予定



★親善音楽会

11月1日に、うぐいすホールで開催された都留市親善音楽会に、本校を代表して3, 4, 5年生が出場し、素晴らしい歌声と演奏を発表しました。

3日 (月)	清潔検査 委員会	
4日 (火)	4年動物観察	
7日 (金)	児童会役員選挙	
10日 (月)	クラブ	
17日 (月)	集団下校	
21日 (金)	愛校作業 給食終了	
22日 (土)	2学期終業式 集団下校	← 登校日
25日 (火)	22日の繰り替え休業日	
26日 (水)	冬季休業	～1/9 (水)

★子ぶたの会来校

今年も子どもたちに、お話や本に馴染んでもらおうと、「子ぶたの会」にお越しいただき、全校児童を対象に、絵本や紙芝居の読み聞かせはもとより、楽器を使っての寸劇や手遊び歌等、ある意味小劇場でした。



★北欧留学生来校

デンマークを中心に、3か国17名の文大への留学生が、3日間に分かれて、本校を訪れました。

全ての学年を訪れて授業参観をしたり、昼食を食べたり、そして遊んだりしました。

附属小だからこそ実現したこの企画。来年度も実施します。